製品安全データシート

１．製品等及び会社情報

１．１ 製品の特定

製品名：　**ローヤルアロー　タイヤ＆レザーワックス（水性）**
製品分類：　タイヤワックス
主な用途：　自動車のタイヤ艶出し

１．２ 会社情報

会社名：　株式会社ユーエスシー
住所：　〒183-0044　東京都府中市日鋼町１番１　Ｊタワー
担当部門：　営業一部
電話番号：　０４２－３５１－００１１　　ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０
作成者：　技術部　　ＵＲＬ：http://www.usccom.co.jp
改定日：　２０１５年3月３日

２ 危険有害性の要約

最も重要な危険有害性及び影響

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体	分類基準に該当しない
金属腐食性物質	分類基準に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入：蒸気）	区分外
皮膚腐食性／刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分外
呼吸器感作性	分類基準に該当しない
皮膚感作性	分類基準に該当しない
生殖細胞変異原性	分類基準に該当しない
発がん性	分類基準に該当しない
生殖毒性	分類基準に該当しない
標的臓器/全身毒性（単回ばく露）	分類できない
標的臓器/全身毒性（反復ばく露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外
オゾン層への有害性	情報無し

ＧＨＳラベル表示

絵表示またはシンボル　無し
注意喚起語　無し
危険有害性情報　飲み込むと有害のおそれ　飲用不可
河川、湖沼などに多量の原液が排出された場合、環境影響を及ぼす可能性あり。

注意書き

＜取扱い上の注意＞

換気の良い場所で使用し、容器は使用毎に密栓する。
ミストの発散を抑え、作業環境濃度を出来るだけ低く保つように努める。
発生させたミストは吸い込まないようにする。

取扱い時は、適切な保護具を着用する。
取扱い後は、うがい・洗顔を行うこと。作業衣等に付着した場合は着替えること。
他の薬剤と混合させないこと。
付近に着火源となるもの(火気・スパーク・高温物)の使用を避ける。

＜応急措置＞

目に入った場合　直ちに清浄な流水で少なくとも１５分間以上洗眼する。洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球，瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。
刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付いた場合　直ちに汚染した衣類、靴を脱ぎ、付着した部位を多量の水と石鹸を使って洗い流す。刺激が残る場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合　多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気の場所へ移し保温しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合は直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合　水で口の中を洗浄し多量の水を飲ませ吐き出させる。直ちに医師の診断を受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

＜保管上の注意＞

液が漏出しないように密栓する。
高温多湿化での保管を避ける。
凍結の恐れのある場所での保管を避ける。
高温体との接触を避ける。

３．組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：　混合物

含有成分及び含有量

成分名	含有量ｗｔ％	CAS　No.	化審法No	安衛法No	PRTR法No.	毒劇物法
ジメチルシリコーン	20以下	63148-62-9	非公開	非該当	非該当	非該当
ﾉﾆｵﾝ界面活性剤	4以下	9002-92-0	7-97	非該当	非該当	非該当
増粘剤	0.5以下	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
防腐剤	Ｏ.2以下	4719-04-4	5-998	非該当	非該当	非該当
精製水	バランス	7732-18-5	非該当	非該当	非該当	非該当

注）化審法No.　化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
安衛法No.　労働安全衛生法（安衛法）第 57 条の 2 第 1 項政令指定物質の政令番号
PRTR 法No.　特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR 法）対象化学物質の政令番号
毒劇法No.　毒物及び劇物取締法の政令番号

４．応急措置

目に入った場合　こすらずに直ちに清浄な流水で少なくとも１５分間以上洗眼する。コンタクトレンズははずし、洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球，瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合　直ちに水で口を洗った後コップ１～２杯の水を飲ませ吐き出させ､直ちに医師の診断を受ける｡意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

皮膚に付いた場合　直ちに付着した部位を多量の水と石鹸を使って洗い流す。刺激が残る場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合　多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気の場所へ移し保温しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエスト,バンド等衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合は直ちに医師の診断を受ける。

５．火災時の措置

消火剤　本製品は燃焼しないため該当せず。
使ってはならない消火剤　本製品は燃焼しないため該当せず。
消火方法　本品を火元へ近づけない。
消火者の保護　火災の場合は適切な保護具（保護手袋、保護マスク、保護眼鏡）を着用する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項　漏出防止、除外などの作業は、必ず、保護具を着用する。
環境に対する注意事項
流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

回収、中和などの浄化の方法

多量の場合　土嚢で流出を防ぎ、ポンプ等で空容器に回収する。
その後、漏出区域周辺を多量の水で洗い流すこと。洗浄した水は地面や排水溝等にそのまま流さないこと。回収して適当な容器に入れる。

少量の場合　ウエス、おがくず等に吸収させて空容器に回収する。残りは多量の水で洗い流す。

７．取扱い及び保管上の注意

＜取り扱い上の注意＞

換気の良い場所で使用し、容器は使用毎に密栓する。
取扱い時は、適切な保護具を着用する。
取扱い後は、うがい・洗顔を行うこと。作業衣等に付着した場合は着替えること。
他の薬剤と混合させないこと。

＜保管上の注意＞

液が漏出しないように密栓する。
高温多湿化での保管を避ける。
凍結の恐れのある場所での保管を避ける。
高温体との接触を避ける。

８．ばく露防止及び保護措置

＜製品の有害性及びばく露濃度基準＞

管理濃度　設定されていない
許容濃度
日本産業衛生学会　設定されていない
ＡＣＧＩＨ　設定されていない
保護具　保護眼がね、保護手袋等　有機溶剤用保護マスク
設備対策　特に必要としない

９．物理的及び化学的性質

外観　白色エマルジョン液体
臭気　無し
比重　約１．０（原液　２０℃）
ｐＨ　中性
溶解性　水に分散する
引火点　該当しない
爆発限界　該当しない
蒸気圧　データなし
可燃性　無し
発火点　発火しない
酸化性　無し

１０．安定性及び反応性

安定性　通常の取り扱い条件においては、光、熱、衝撃に対して化学的に安定。
避けるべき条件　高温
混融危険物質　なし
危険有害な分解生成物　なし

１１．有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

製品についての有害性情報はないため、成分についての有害性データを示した。

ジメチルシリコーン

急性毒性
経口　ラット　ＬＤ50　＞３５ｇ/ｋｇ　きわめて低い毒性
皮膚刺激性・腐食性　皮膚に対しての刺激性はない。
眼に重篤な損傷・刺激性　眼に対して一過性の刺激あり。
その他　慢性毒性などのデータはないがきわめて低いと推定される。

ノニオン界面活性剤

急性毒性：
経口　ラット：LD_{50}　２０００ｍｇ／ｋｇ　以上
飲み込むと有害のおそれ
皮膚刺激性・腐食性　ウサギ、１００％、4時間　半閉鎖貼付試験（ＯＥＣＤ４０４））刺激性なし（ＥＵの分類基準による）
眼に重篤な損傷・刺激性　ウサギ、１００％、ＯＥＣＤ４０５法：刺激性あり（ＥＵの分類基準による）
呼吸器感作性または皮膚感作性　データなし

生殖細胞変異原性　Ａｍｅｓ試験（サルモネラ菌ＴＡ９８ＴＡ１００）：陰性
がん原性　情報なし
ＩＡＲＣ　設定されていない
ＮＴＰ　設定されていない
生殖毒性　情報なし
その他　情報なし

１２．環境影響情報

シリコーン類　現在の所、有用な情報なし

ノニオン界面活性剤

生体毒性
水棲生物毒性 ニジマス、96h、LC50　：18mg／L
残留性／分解性　ＣＯ２発生試験（ＯＥＣＤ３０１Ｂ）：１００％（２８日後）
生体蓄積性　情報なし
土壌中の移動性　情報なし
オゾン層有害性　情報なし

１３．廃棄上の注意

廃液、容器等の廃棄物は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。
容器、製造装置などを洗浄した排水はそのまま流さないこと。
排水処理により発生した廃棄物についても　廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。。

１４．輸送上の注意

国連分類　該当しない
国連番号　該当しない
陸上輸送　取扱い及び保管上の注意の項に従う。
海上輸送　船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送　航空法に定めるところに従う。
注意事項　運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

１５．適用法令

消防法　該当せず
労働安全衛生法　該当せず
毒物及び劇物取締法　該当せず
ＰＲＴＲ法　該当せず都道府県又は市町村条例により規制が異なる場合があるので、詳細は当該自治体にご確認ください。

１６．その他の情報

１６．１　引用文献

・ＧＨＳ対応による混合物（化学物質）の MSDS 作成法の研修テキスト
・中央労働災害防止協会
・１５１０７の化学商品　化学工業日報社
・製品安全データシート　各原料メーカー
・ＧＨＳ分類対象物質一覧　独立行政法人　製品評価技術基盤機構
・化学品の分類および表示に関する世界調和システム（ＧＨＳ）改訂４版　国際連合

１６．２　ＪＩＳの有無

なし

１６．３　記載内容の問い合わせ先

連絡先：　株式会社ユーエスシー
電話番号：　０４２－３５１－００１１
ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者に提供されるものです。
取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：(株)秋田スズキ
所在地：秋田市高陽幸町16-16
TEL:018-823-4211